

体験者枠募集要項および留意事項

① はじめに

- 日本サイコオンコロジー学会は、サイコオンコロジー（がん医療における心の医学）の側面からがん患者・家族のQOL維持・向上のための支援を研究・実施し、これに携わる医療従事者の教育を目的とする学術団体です。学会総会は、学会員が研究の成果を発表し、学術的な議論、情報交換を行うために開催される年次大会です。
- 日本サイコオンコロジー学会は、がん患者・家族の心の支援は医療従事者によるもののみならず、がん体験者同士の支え合い、情報発信も重要であると考えています。このような活動を日々行われているがん体験者の皆様が当学会総会に参加し、サイコオンコロジーの専門家がどのようにがん医療の心の医学に取り組み、研究しているかを知っていただくことを通じて、今後医療従事者とがん体験者が手を取り合ってよりよい支援を実現できることにつながることを期待しています。
- 学術集会の目的や内容は、学会員を対象とした専門的、研究的なものであり、プログラムの内容によっては、がん体験者、並びにそのご家族には辛く感じられることもあるかもしれません。そのため、学術集会へご参加いただく際には、この募集要項をよく読んで上でご参加いただきますよう、お願い申し上げます。

② 体験者枠参加の目的

- 患者、家族、遺族を支援する団体運営者、または個人が、サイコオンコロジーに関する知識と最新の情報を得ていただくこと。
- 学会総会への参加で得られた知識や情報をもとに、サイコオンコロジーの普及、啓発、質の向上と、今後の支援活動に活かしていただくこと。

③ 体験者枠参加の概要

- 体験者枠参加者（定員40名）は、第30回日本サイコオンコロジー学会総会・第23回日本臨床死生学会総会（以下、合同大会。2017年10月14日～15日、於：きゅりあん）に参加費5,000円で参加できます（14日または15日のいずれか1日の参加も可能です）。
- 体験者枠参加者は、合同大会において主催者が参加を認めたセッションの聴講ができます（企業等がスポンサーとなって開催されるセミナーや展示等は除きます）。
- 体験者枠参加者には、当日受付で「体験者枠参加のてびき」が配布されます。内容をよくお読みになり、ご参加ください。

④ 応募資格と選考

以下をすべて満たす方に、ご応募いただけます。

- がんや緩和医療に関わる疾患の患者、家族、遺族を支援する団体運営者または個人であること。

- プログラムの目的を理解し、募集要項の記載事項と合同大会主催者からの指示を遵守すること。
- 会期中に、合同大会への感想アンケートを提出すること（⑤参照）。
- 合同大会への参加を通じて得られた知識や情報を、知識の普及・啓発活動や、日頃の患者・家族への支援活動に活かすこと。
- 特定の治療法、代替療法、健康食品等を推奨する団体の運営者または個人でないこと。
- 特定の政治団体、宗教団体を推奨する団体の運営者または個人でないこと。

上記応募資格を満たしていないことが明らかになった場合、次年度以降の学術集会への参加をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

また、応募内容に基づいて体験者枠参加者の選考がございます。申込者全員が参加できるわけではないことをご了承ください。

⑤ 受付、アンケート提出について

- 体験者枠参加者向けに、10月14日および15日の朝9時15分時から、会場内の会議室においてオリエンテーションを開催します。学会に参加なさる前に、オリエンテーションを必ず1回はお受けください。
- 体験者枠参加者の方は、専用受付で出欠チェックを必ずお受けください。
- 会場内にいる間は、受付で渡された体験者枠参加者専用のネームカードを必ず着用してください。着用されていない場合には、セッションへの入場を制限される可能性もありますのでご注意ください。
- 体験者枠参加者の方には感想アンケートを配布しますので、最終日までに記入をし、お帰りの際に、会場出入り口に設置してある「体験者枠アンケート回収箱」へご提出をお願いいたします。

⑥ 服装について

- 移動に適した服装や靴を選びましょう。また、ジーンズやTシャツなど、カジュアルに過ぎる服装は避けましょう（Tシャツを着用される場合にはジャケットを羽織るなどされてください）。

⑦ 医療者との接し方について

- 学会では、参加している医療者も、自身の発表や準備などをしなければならない場合があります。通路や会場で長時間にわたり質問をしたり、足止めをしたり、個人的な相談などはしないようにしましょう。
- 会場で医療者と会話をする場合には、医療者に時間があるかを確認したうえで、簡潔に話すようにしましょう。

⑧ 体調や気分が悪くなった場合について

- ご自身の体調については無理をせず、原則としてご自身の責任にて体調管理をするように努めてください。
- 万が一、体調や気分が悪くなった場合には、合同大会スタッフに声をかけてください。休憩室にご案内し、適宜、医療者に連絡をとります。

⑨ 昼食などについて

- 体験者枠参加者用のランチョンセミナーは用意してありませんので、昼食は参加者各自でご用意ください。体験者枠参加者は合同大会の「ランチョンセミナー」には参加できませんのでご注意ください。
- 大会会場の周辺には飲食店、コンビニエンス・ストアなどもございますので、各自の判断のもと、適宜ご購入ください（お弁当を持参することも可能です）。なお、合同大会会場内で飲食が可能なスペースが限られていますのでご注意ください。
- 食べ終わった後のゴミなどは各自が責任をもって所定の位置、方法で廃棄願います。
- 飲み物は各自ご持参ください。

⑩ 貴重品などの管理について

- 体験者枠参加者用の休憩室はありますが、常駐スタッフはおりませんので、貴重品の管理は個人の責任で行ってください。忘れ物や落とし物などをされたときは、お近くの合同大会スタッフや大会事務局へお問い合わせください。

⑪ 体験者枠参加者の禁止事項について

- 合同大会のセッションやプログラムにおいて、体験者枠参加者からの発言や質問は全て禁止されております。ご了承お願いいたします。
- 体験者枠参加者は、「医薬品、医療機器等の品質、有効性及び安全性の確保等に関する法律（以下、薬機法）」との関係から、企業等がスポンサーとなって開催されるランチョンセミナーには、参加が禁止されています。また、薬機法との関係から、企業等がスポンサーとなって展示されるブースへの立ち入りも禁止されています。ご注意ください。
- 合同大会のセッションやプログラムの一部については（事例検討、ポスター展示ほか）、体験者枠参加者が参加できないものがあります。その場合は会場入り口に掲示されますので、その掲示に従ってください。
- 会場内の写真・動画・音声、並びに、合同大会における個別の発表内容については、SNS（ソーシャル・ネットワーク・サービス）等での発信を全て禁止します。
- 合同大会のプログラムの中には、生きることや死ぬこと、患者さんの気持ちや背景などを対象とした発表もあります。感情が高められ、気持ちが辛く感じられる可能性もありますので、学術集会である本合同大会の趣旨をご理解の上、ご参加くださいますようお願い申し上げます。

上記の禁止事項を遵守いただけなかった場合、また合同大会の運営や他の参加者の妨げ

となる行為があった場合には、次年度以降の学術集会への参加をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

⑫ 参加が必須となるプログラムについて

- 必須プログラムは特に指定していません。体験者枠参加者の参加が認められていないプログラム以外は自由に参加ができます。各自、ご興味のある分野で学習を深めてください。

⑬ 欠席、遅刻、早退の連絡

- 体調不良などのやむを得ない理由で欠席、遅刻、早退をする場合には、必ず合同大会の[体験者枠参加者事務局](#)にご連絡ください。自己都合や無断での欠席、遅刻、早退があった場合には、次年度以降の参加をお断りする場合がありますので、予めご了承ください。

第30回日本サイコオンコロジー学会総会・第23回日本臨床死生学会総会合同大会大会長

大西秀樹

第30回日本サイコオンコロジー学会総会プログラム委員長

松島英介

日本サイコオンコロジー学会プログラム委員会がん体験者・家族参画小委員会

高橋都、秋月伸哉、小川朝生、桜井なおみ

<がん体験者枠参加登録に関するお問い合わせ先>

第30回 日本サイコオンコロジー学会総会／第23回 日本臨床死生学会総会

合同大会事務局

〒112-0012 東京都文京区大塚 5-3-13 小石川アーバン 4F

一般社団法人 学会支援機構内

Tel : 03-5981-6011 Fax : 03-5981-6012

E-mail: jpos30@asas-mail.jp